

みやこはし 京の橋しるべ

第11号

(平成29年3月発行)

◆ 橋の健全化に向けて



第1期プログラムのイメージ

京都市では、橋りょうの健全化（耐震補強，老朽化修繕）を効率的・効果的かつスピード感をもって実行するため，平成23年12月に「いのちを守る 橋りょう健全化プログラム」【第1期】（取組期間：平成24～28年度）を策定し，取組を進めてきました（[本紙創刊号](#)を参照）。計画期間を20年間（5年ごとの4期間）としており，この3月末で第1期の取り組み期間が終了します。

また，引き続き，市民の皆様の「いのち」と「暮らし」を守るべく，「橋の防災力」を高める健全化対策を進めるため，平成29年2月に「いのちを守る 橋りょう健全化プログラム」【第2期】（取組期間：平成29～33年度）を策定しました！

※第2期プログラム策定の詳細

<http://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000214808.html>



第2期プログラムのイメージ

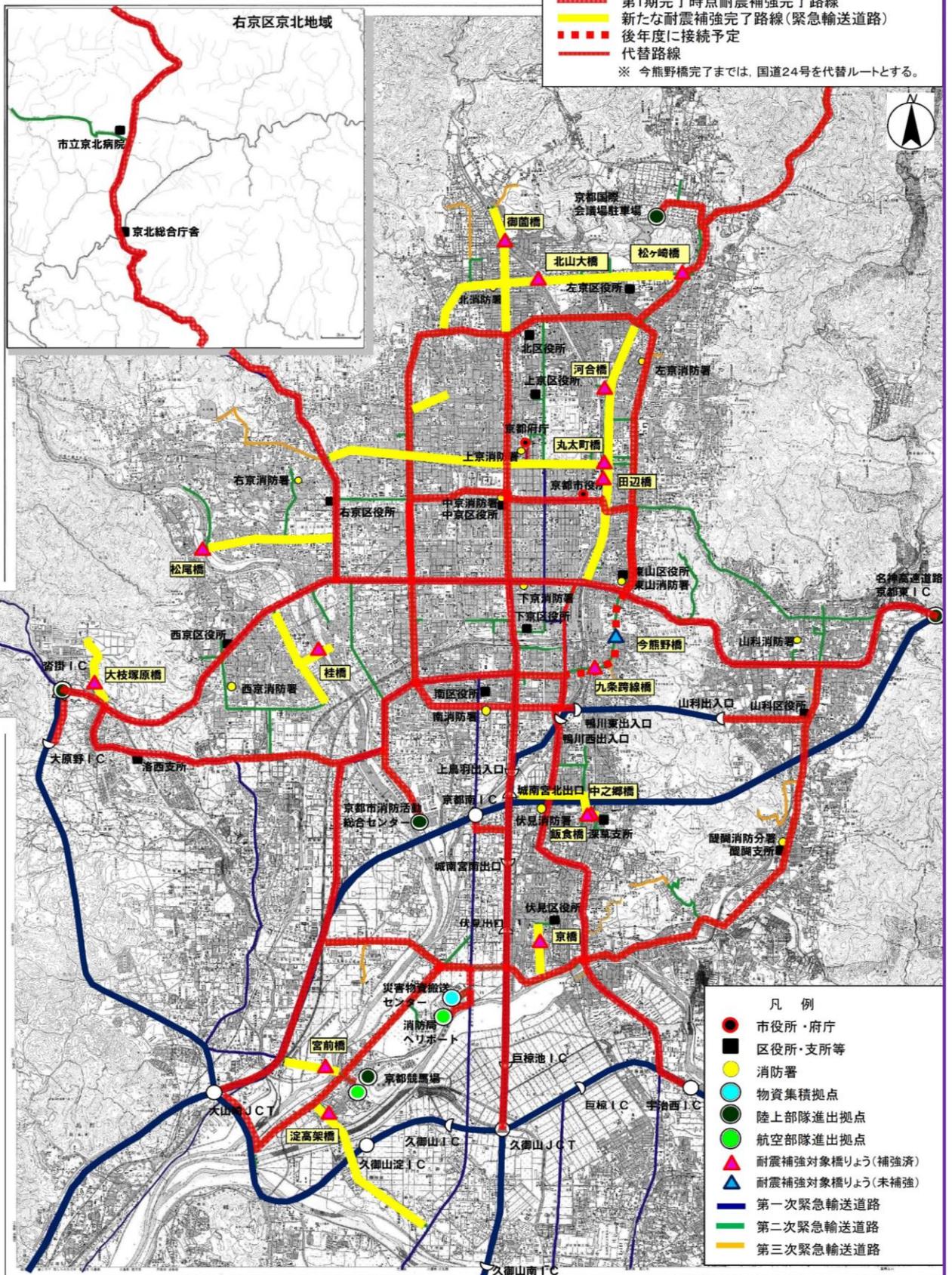
◆ プログラムの概要

計画期間 (区分)	耐震補強	老朽化修繕	合計
第1期 (H24～ H28)	○緊急輸送道路にある橋りょう ○新幹線又は緊急輸送道路を跨ぐ 跨線・跨道橋 計画：17橋対策完了 ⇒ 実施：15橋対策完了	○損傷が特に大きい橋りょう ○損傷が大きく，緊急輸送道路に ある橋りょう 計画：34橋対策完了 ⇒ 実施：34橋対策完了	51橋
第2期 (H29～ H33)	○緊急輸送道路にある橋りょう ○新幹線，JR 東海道本線を跨ぐ 跨線橋，跨道橋 計画：17橋対策完了	○損傷が特に大きい橋りょう ○損傷が大きく，緊急輸送道路に ある橋りょう 計画：22橋対策完了	39橋

「緊急輸送道路」：大規模な地震等の災害が発生した場合に，救命活動や物資輸送を円滑に行うために，府や市などが事前に指定した道路のことです。

「跨線・跨道橋」：鉄道をまたぐ橋，または道路をまたぐ橋のことです。これらの橋の工事を行う場合，工事時間帯が電車や車の走らない夜間に限られたり，鉄道や道路の安全性を確認しながら進めるため，他の橋りょうより工事期間が長くなります。

耐震補強完了済の緊急輸送道路 [第2期完了時点]



耐震補強橋りょうの対策が進められることにより、第1期プログラム完了時まで**赤太線**の緊急輸送道路ネットワークが確保でき、また、第2期プログラム完了時点で、さらに**黄太線**のネットワークも確保できます。

◆ 第1期プログラムで取り組んだ橋の紹介

◎**耐震補強** 建設当初に設定した耐震性能を、近年発生した大きな地震に対しても耐え得る強度に高めるもの

はなそのぼし 花園橋（白川通上にあり左京区高野山ノ橋町の高野川に架かる橋）



↑耐震補強の部材を設置しました。

はづかしぼし 羽束師橋（外環状線上にあり伏見区羽束師鴨川町の桂川に架かる橋）



↑耐震補強の部材を設置しました。

◎**老朽化修繕** 古くなった橋を本来の機能が発揮できるよう修繕するもの

かみとぼし 上鳥羽橋（南区上鳥羽川端町にあり西高瀬川に架かる橋）



↑柵・伸縮継ぎ手を取替え、
桁を塗装しました。

とぼし 土橋（伏見港京都停車場線上にあり伏見区土橋町の濠川に架かる橋）



↑柵、床版及び横桁を取替え、
舗装を修復しました。

※対象橋りょうの進捗状況を、毎月、次のホームページで更新しています。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000132748.html>

〈京の橋の紹介 特別編〉

堀川第一橋（ほりかわだいいちきょう）

場 所：上京区役人町，東橋詰町

河 川 名：普通河川堀川

橋の種類：石橋

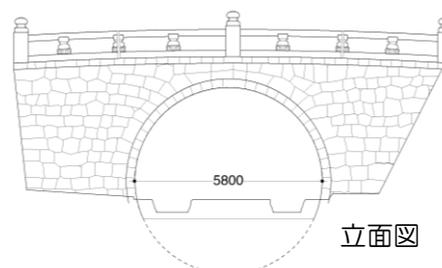
橋 長：14m

幅 員：8.2m

完成年月：明治6年



京の橋しるべ第2号で紹介した堀川第一橋（中立売橋）が、平成29年3月31日付けで京都市指定有形文化財に指定されました！



【本橋の文化財的価値について】

堀川第一橋は、堀川の中立売通に架かる道路橋で、現在の橋に架け替えられる前から、地元では広く「中立売橋」と呼ばれてきた。江戸時代に幕府が設置した中立売橋は、擬宝珠高欄付きの木製の橋であった。「洛中洛外図屏風」には、後水尾天皇が二条城への行幸に中立売橋を渡る様子が描かれるなど、御所と二条城を結ぶ道筋に架かる重要な橋であり、幕府が直轄で維持管理する「公儀橋」であった。

明治時代になると中立売橋は京都府へ引き継がれた。明治6年(1873)、中立売橋は永久に壊れることのないよう石の橋に架け替えられ、堀川で最初の「永久橋」として「堀川第一橋」と名付けられた。度々修理しているものの改造は少なく、建設当時の姿が良く残されている。

堀川第一橋は、伝統的な和風意匠を踏襲し、その構造は、石工の伝統技術により造られた全国的にも数少ない真円の石造アーチ橋である。近代的工法で建設されるコンクリートや鋼鉄の橋に移行する前の永久橋の形式が残るものとして、近代橋梁史上、価値が高い。堀川第一橋は、市内の公儀橋を永久橋として架け替えた現存最古の石橋として貴重な橋である。

◆ 京の橋しるべについて

私たち建設局橋りょう健全推進課では、市民の皆様の安心・安全な生活を守るため、京都市が管理する「橋」の耐震補強と老朽化修繕を進めています。

その取組を市民の皆様にもっと知っていただくため、また、私たちの日常生活を支えるかけがえない「橋」について関心を持ってもらい、身近なものとして親しんでいただくため「京の橋しるべ（みやこのはししるべ）」というリーフレットを定期的に発行し、市民の皆様に「橋」にかかわる様々な情報を発信しています。

「道しるべ」は、道路に目的地までの距離や方向を示し、道案内のために設置されたものですが、「橋しるべ」は私たちの「橋」に関する取組などをわかりやすくお伝えして（案内して）いきたいということで名付けました。

発行・お問い合わせ 京都市建設局橋りょう健全推進課 (TEL 075-222-3561)



京都市では、橋の歴史や補修取組、有名な橋を紹介した冊子「京の橋しるべ」と、道路や公園などの損傷箇所を投稿するアプリ「みっけ隊」を配信しています。

詳しくはWebで！

京の橋しるべ

検索



&

みっけ隊 募集中

検索

